



MSE62-V2002 LEDスマートフットライト

取付・取扱要領書

このたびは、MODELLISTA LEDスマートフットライトをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本商品は、左右のリアドア開閉に連動して点灯するLEDライトです。
本書は、本商品の取付け・取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取付け前に必ずお読みいただき、正しい取付け、取扱いを実施してください。なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

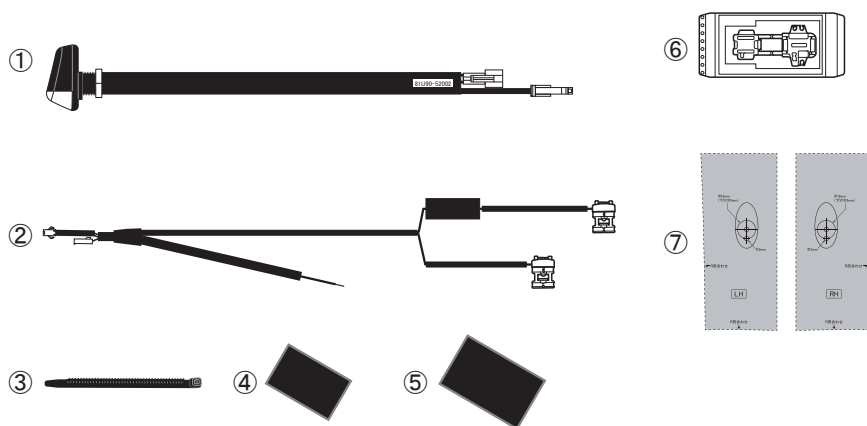
★本商品は登録後の架装を前提としています。

■品番・適合車種

品番	適合車種	備考
MSE62-V2002	アルファード ヴェルファイア	

※最新の適合情報はMODELLISTAカタログサイト(<https://www.modellista.co.jp>)をご覧ください。

構成部品図



構成部品

No.	品名	個数
①	LEDランプ(左右共通)	2
②	電源ハーネスユニット	2
③	結束バンド	8
④	保護テープ	24
⑤	クッションテープ	8
⑥	防水エレクトロタップ	2
⑦	型紙	1

②電源ハーネスユニット使用ヒューズ
ガラス管ヒューズ 125V2A

取り付けに必要な工具・保護具・消耗品

- 一般工具 ●加工用工具(ハサミ・カッターなど) ●ヤスリまたはバリ取り工具 ●電動ドリル(刃:3.0mm/12.0mm)
- 保護メガネ ●軍手 ●保護シート ●マスキングテープ ●養生テープ ●IPA ●清潔なウエス

保証について

本商品は、1年または20,000kmの保証を実施します。
(1年または20,000km走行時点のいずれか早い方まで)

※保証の詳細はMODELLISTAカタログサイト(<https://www.modellista.co.jp>)の「保証について」をご覧ください。

目次

1.表紙、構成部品図、構成部品、取り付けに必要な工具・保護具・消耗品、保証について、目次	1
2.取り付け上の注意事項、取り付け構成図、取り付け準備	2
3.取り付け手順	3~14
4.取り付け配線図、取り付け完了後の点検・注意事項	15
5.LED取り付け位置設定用型紙	別紙



取り付け上の注意事項

下記注意事項の未読、注意不足による損害の責任は一切負いかねます。

本書の中で使用されている記号は以下のようになっています。



警告

安全のために必ず守っていただきたいこと。
守らないと生命に危険、または重大な傷害につながるおそれがあります。



注意

安全のために必ず守っていただきたいこと。
守らないと傷害、または事故につながるおそれがあります。



アドバイス

この取付・取扱要領書では、スピーディーに安全な作業を行なっていただく上で、知っていただきたいことを左図マークで表示しております。



警告

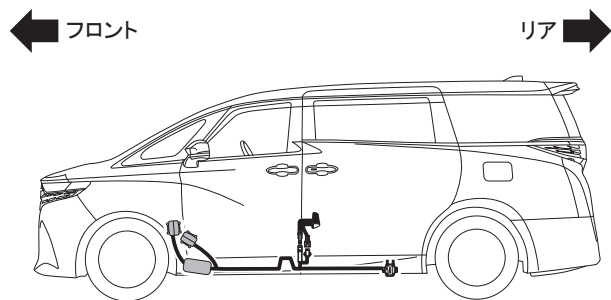
- 本商品は適合車種(12V仕様)以外の車には取り付けできません。
- 取り付け作業中の車はエンジンを停止し、エンジンキーを必ず取り外しておいてください。
- 取り付け作業の前に必ずバッテリーの(－)端子を外してください。
※(－)端子を(＋)端子と接触しないようにしてください。
- 車両部品の脱着には、必ず車両修理書を参照してください。
※取付・取扱要領書で指示している部品以外は取り外さないでください。
- コードの配線には十分注意してください。誤った配線をしますと故障の原因になります。
※必ず取付・取扱要領書に従って配線を行なってください。
- コードの取り廻しは、必ず取付・取扱要領書通りに行なってください。



注意

- 本商品は用途以外の目的で使わないでください。
- 取り付け前に内装部品に傷がついていないか点検してください。
- 本商品の取り付けには内装部品を取り外し・取り付け作業を行ないます。
※取り外し作業で内装部品に傷がつかないように注意してください。
※取り外しに際して紛失や混乱がないように整理してください。
- ※復元の際に各部品の取り付けを間違えないよう配慮してください。
- 構成部品および部品点数が取付・取扱要領書通りになっているか、また、不良部品の混在がないか確認してください。
- コードを引っ張ったり、重ねて使用したり、挟んだりしないでください。
※発熱や断線の原因になります。

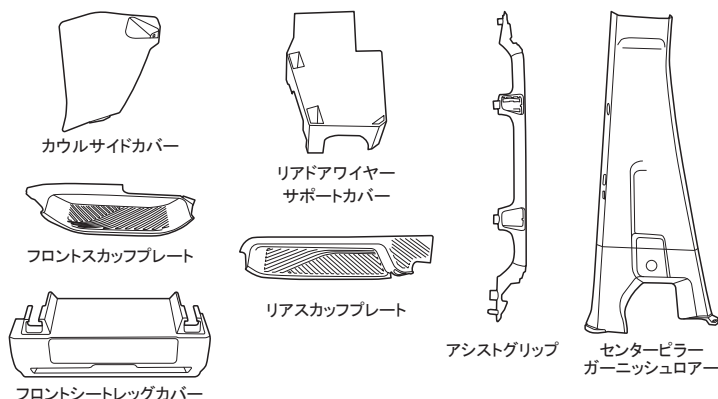
取り付け構成図



- 取り付けは、LH側を示しているが、RH側も同様の要領で取り付け作業を行う。

取り付け準備

●部品の取り外し



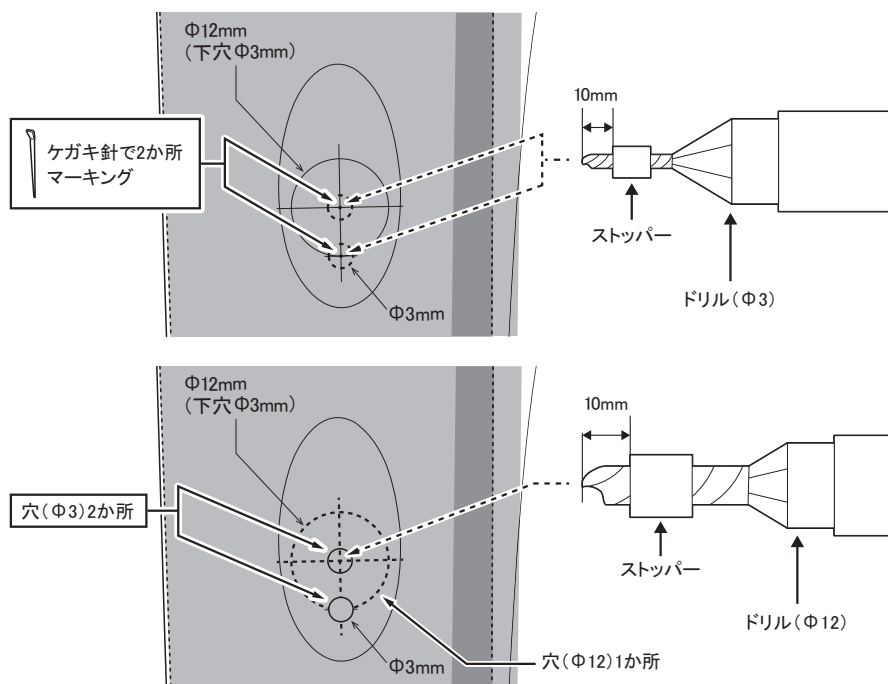
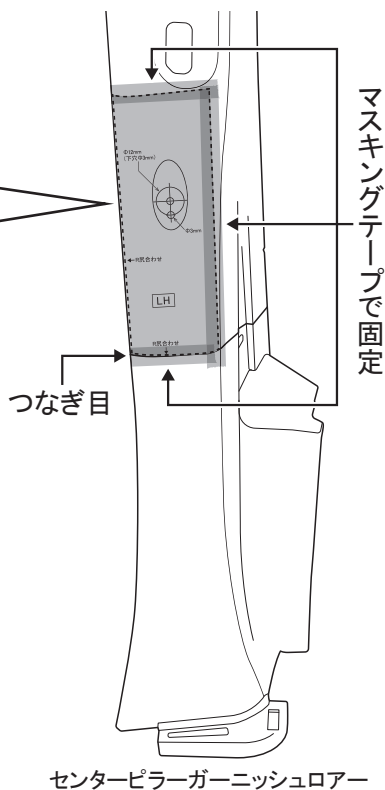
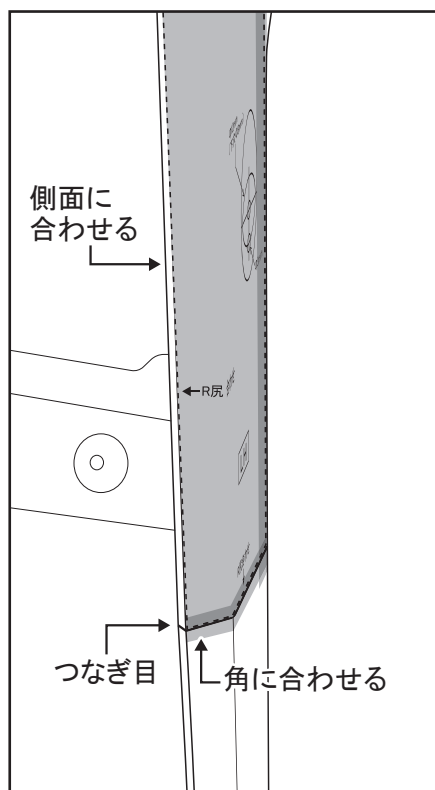
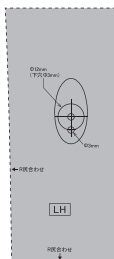
1. 各車両パーツを車両修理書を参照し取り外す。
2. 各車両部品に傷が付かないように養生をする。
3. バッテリーの(－)端子が外れていることを確認する。

取り付け手順

●製品の取り付け

※LHの加工を示しています。

※⑦型紙を使用してください。



●製品の取り付け

- ⑦型紙を切り取り、左図の要領でセンターピラーガーニッシュローアに合わせ、マスキングテープで固定する。
- 左図を参照し、⑦型紙の穴あけ中心にケガキ針で下穴をあける。(2か所)

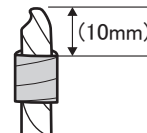
👉アドバイス

- 下穴をあける際は、穴の中心を狙い、ドリルがずれないようにしっかり固定してください。

- ケガキ針であけた下穴2か所をΦ3のドリルで穴をあける。(2か所)

⚠️注意

- 突き抜け防止のため、ドリル先端から10mm程度のところにマスキングテープまたはガムテープを巻いてください。



- Φ3であけたΦ12mmの穴をΦ12のドリルで穴をあける。(1か所)

⚠️注意

- 穴をあける際はドリル工具を使用してください。ホールソーで穴あけをすると穴が大きくなる可能性があります。
- 穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、位置がずれないように注意してください。

※上記を守らない場合、穴が広がり製品を取り付けた際、横から穴が著しく見える恐れがあります。

- ⑦型紙を取り外して、バリを取り除く。

⚠️注意

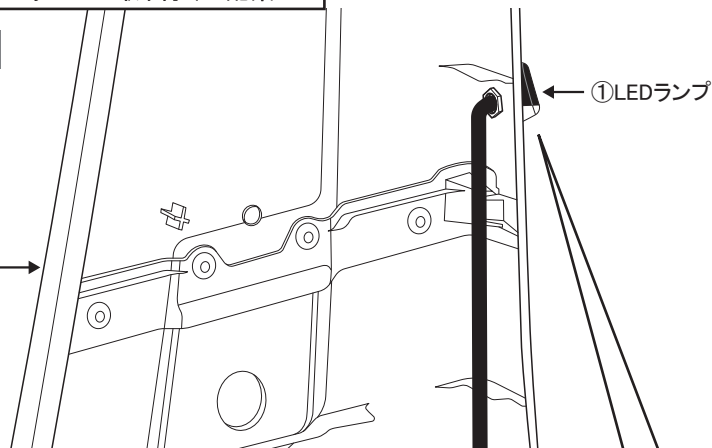
- ドリルであけた穴の表面にバリなどがある場合は、ヤスリまたはバリ取り工具で穴径を広げないように注意しながら表面のバリを取ってください。

取り付け手順

●LEDランプの取り付けと配策

図1

センターピラーガーニッシュローアー



①LEDランプのガイドをガイド用穴に
に合わせてください。

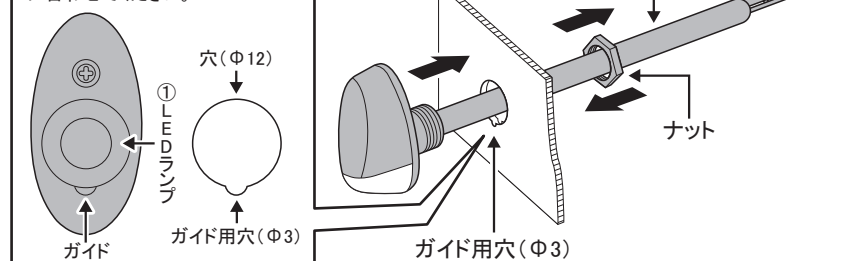


図2

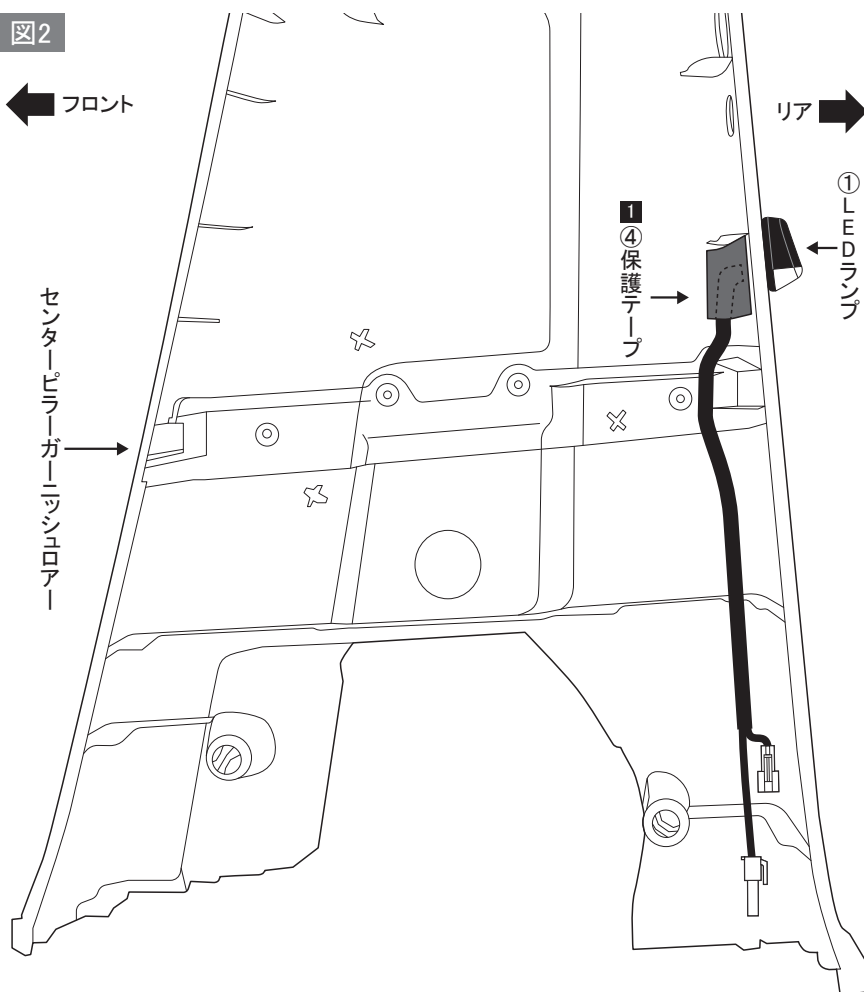
フロント

リア

センターピラーガーニッシュローアー

④保護テープ

①LEDランプ



●LEDランプの取り付けと配策

- ①LEDランプについているナットを外す。
- 穴をあけたセンターピラーガーニッシュローアーに①LEDランプを通し、ナットを組み付ける。

⚠注意

- ナットを締め付ける際は、LED灯体が動かないようにしっかり固定して締め付けてください。

- 図2を参照し、固定した①LEDランプの裏側に④保護テープを貼り付け固定する。
(図2 ①参照)

取り付け手順

図3

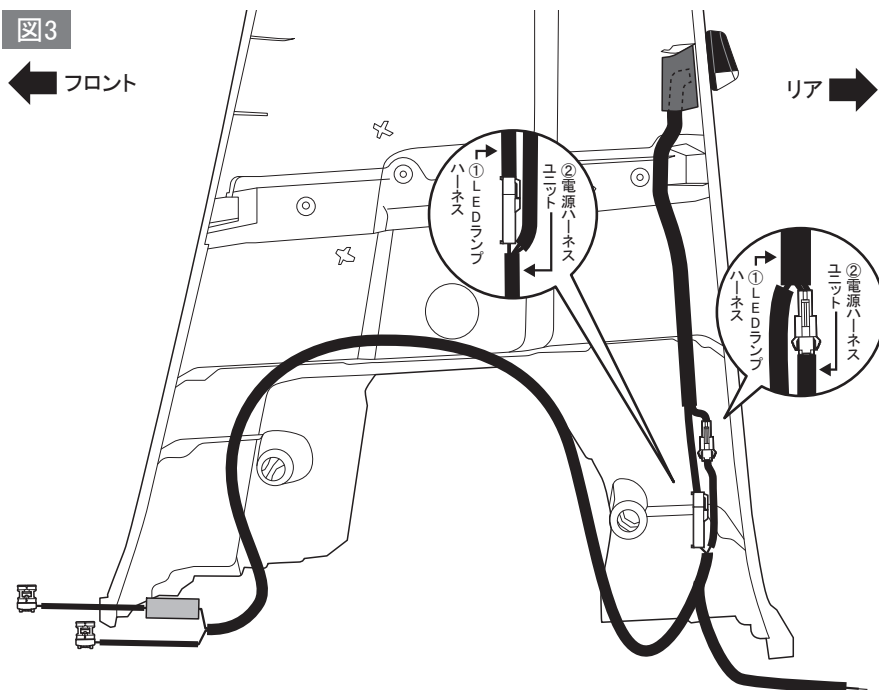
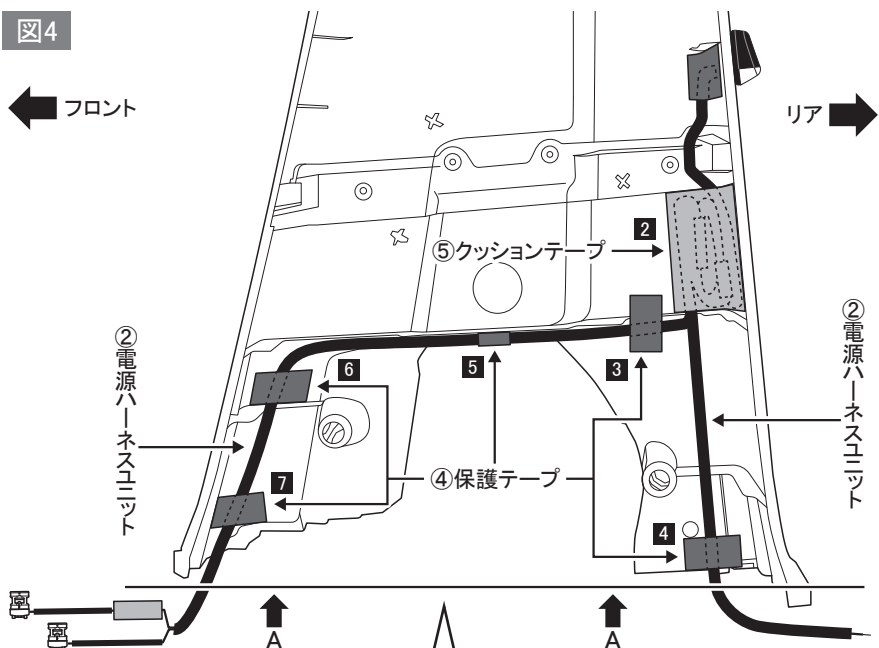


図4



4. 図3を参照し、①LEDランプハーネスのコンネクターと②電源ハーネスユニットのコンネクターを接続し、②電源ハーネスユニットのエレクトロタップ【青】線色：赤と黒をフロント側へ、線色：青をリア側へ配置する。

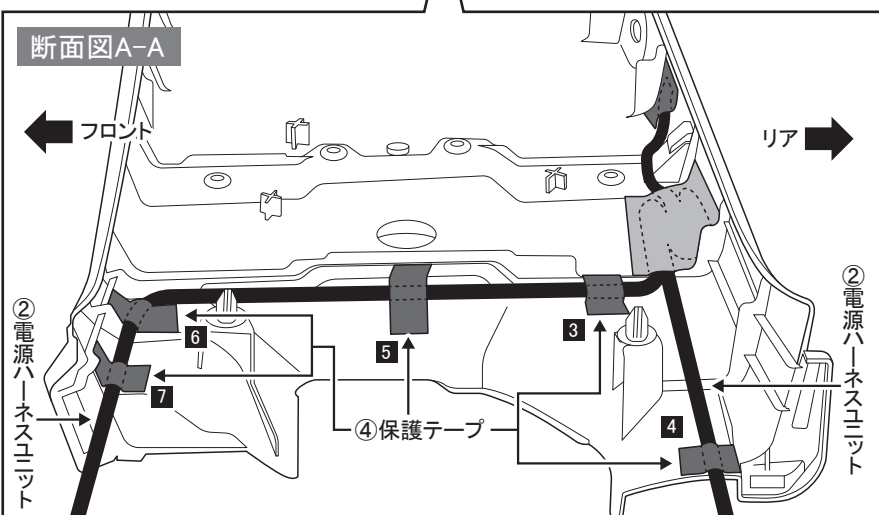
5. 図4を参照し、接続した①LEDランプハーネスと②電源ハーネスユニットの余長をまとめセンターピラーガーニッシュロアーに⑤クッションテープで固定する。(図4 2 参照)

6. 図4および、断面図A-Aを参照し、②電源ハーネスユニットをセンターピラーガーニッシュロアーに配策し、④保護テープで固定する。(図4および断面図A-A 3 4 5 6 7 参照)

⚠ 注意

- ④保護テープを貼る位置をIPAなどで脱脂してください。
- 接続したコンネクターとハーネスの余長をまとめる際、コンネクターが重ならないように注意してください。
- 断面図A-Aを参照し、配線を通す位置を確認して配策を行ってください。

断面図A-A



取り付け手順

●電源接続と配策

図1

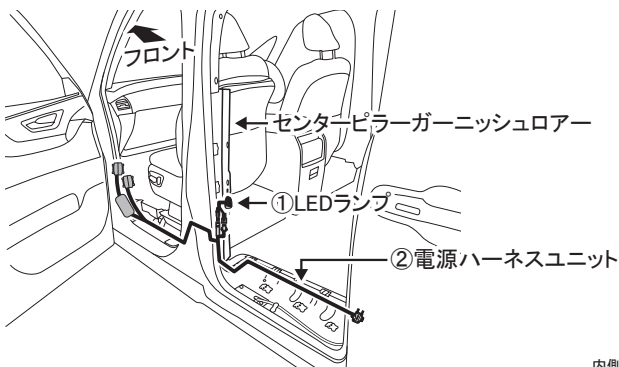
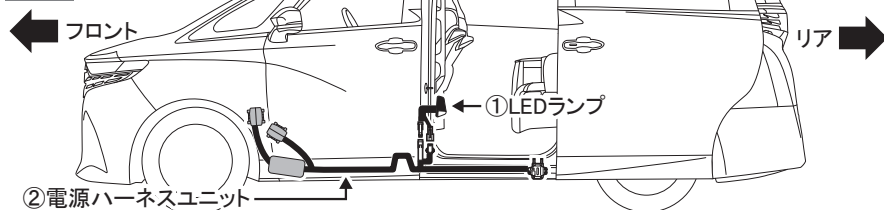


図2

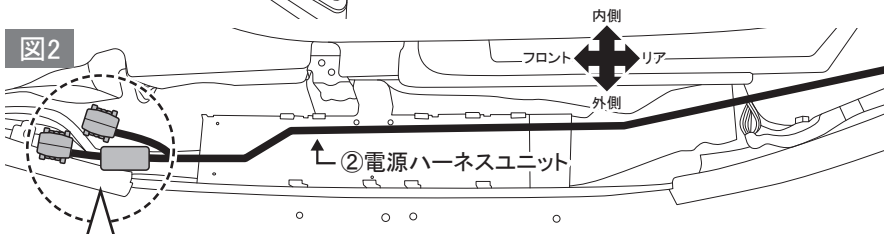


図3

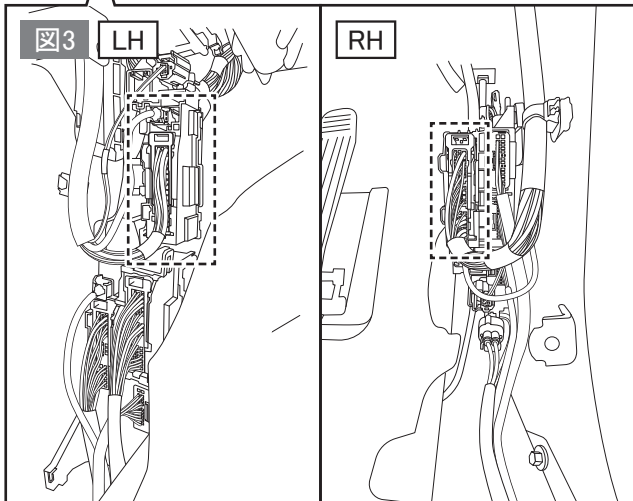
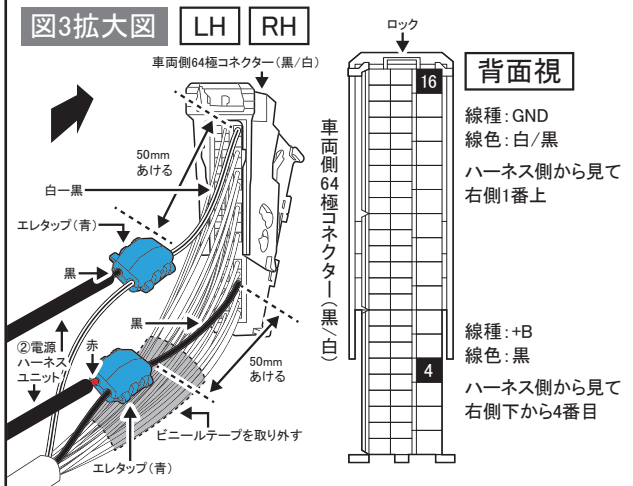


図3拡大図



●電源接続と配策

1. 図1を参照し、①LEDランプと②電源ハーネスユニットを組み付けたセンターピラーガーニッシュローアを車両に取り付ける。
2. 図2を参照し、②電源ハーネスユニットのエレクトロタップ【青】線色：赤と黒をフロント側に配策する。
3. 図3を参照し、車両側接続ハーネスを確認し、車両側コネクタを取り外す。
4. 図3拡大図を参照し、取り外したコネクタの車両ハーネスを保護しているビニールテープを取り外し、車両側ハーネスに②電源ハーネスユニットのエレクトロタップ【青】をそれぞれ接続する。

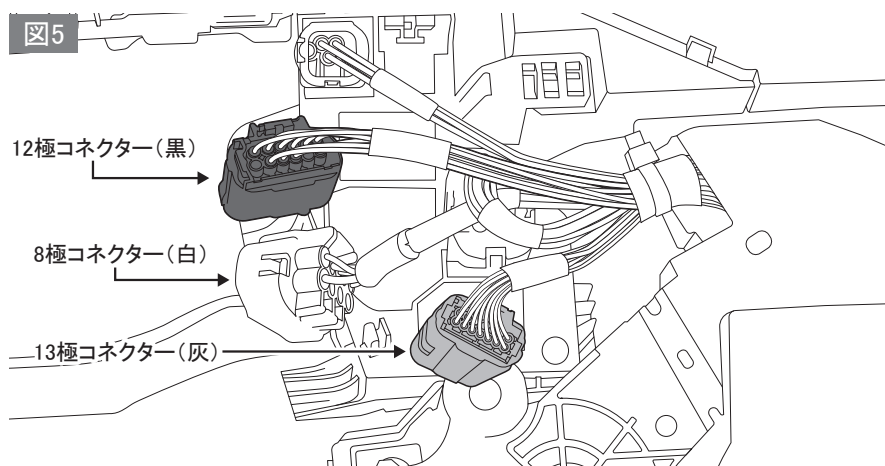
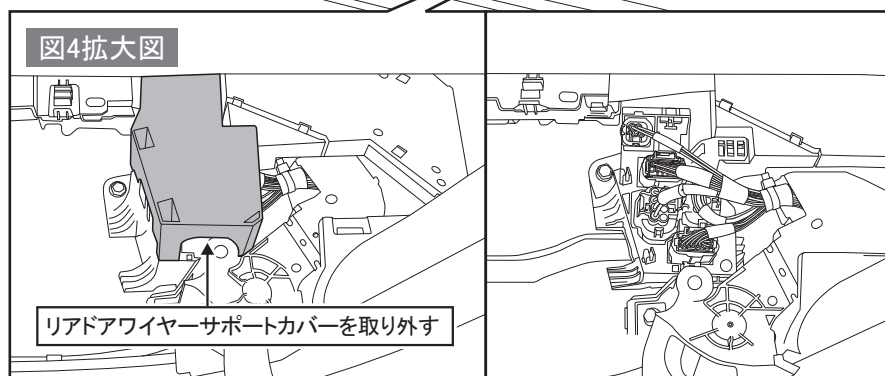
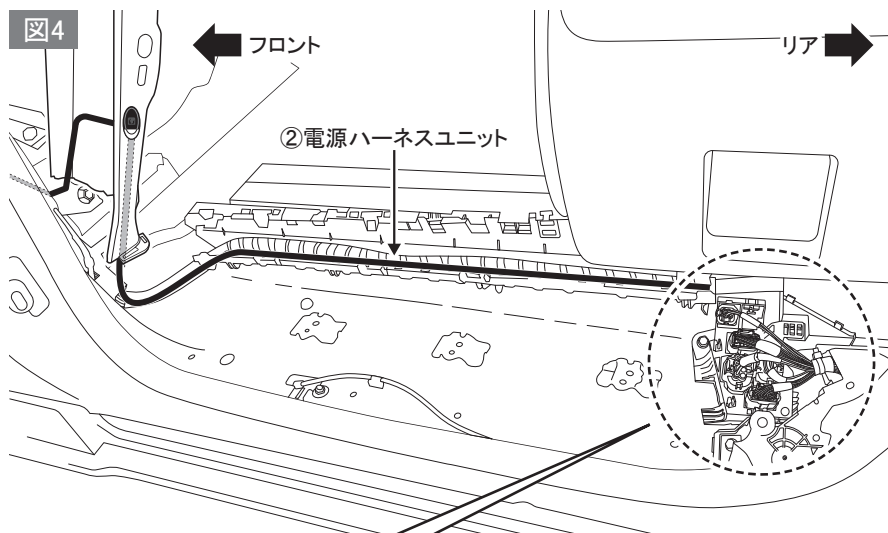
⚠注意

- コネクタロックレバーを解除できるようにエレクトロタップを離して取り付けてください。
- 接続先車両ハーネスを必ず確認してください。
- 車両ハーネスのビニールテープを取り外す際、車両ハーネスを傷付けないように注意してください。
- エレクトロタップの取り付けは、プライヤーなどの工具を使用し、ロックがかかり、クリック音が確認できるまで挟んでください。

エレクトロタップの接続方法

1. 車両ハーネスをガイド溝にセットする。
2. 車両ハーネスをガイド溝に収めた後、エレクトロタップを折り返し、仮止め状態を作り、プライヤーなどの工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。（クリック音確認）

取り付け手順



5. 図4を参照し、②電源ハーネスユニット線色:青を車両ハーネスに沿わせリア側へ配策する。

6. 図4拡大図を参照し、リアドアワイヤーサポートカバーを取り外す。

アドバイス

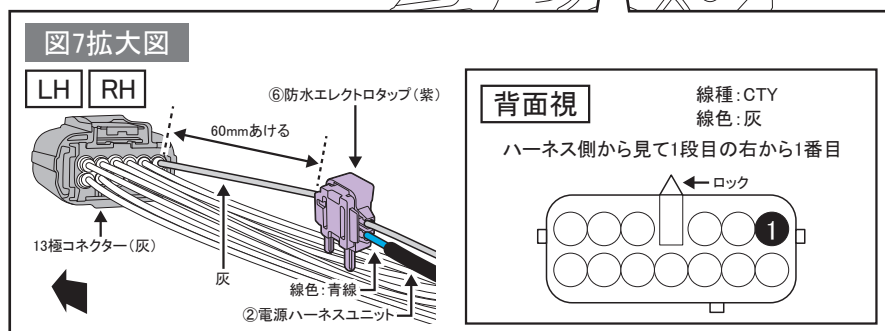
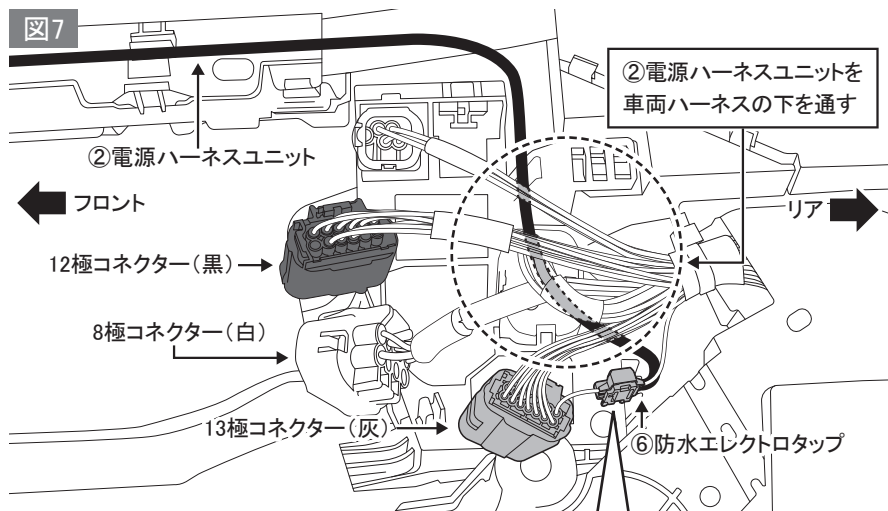
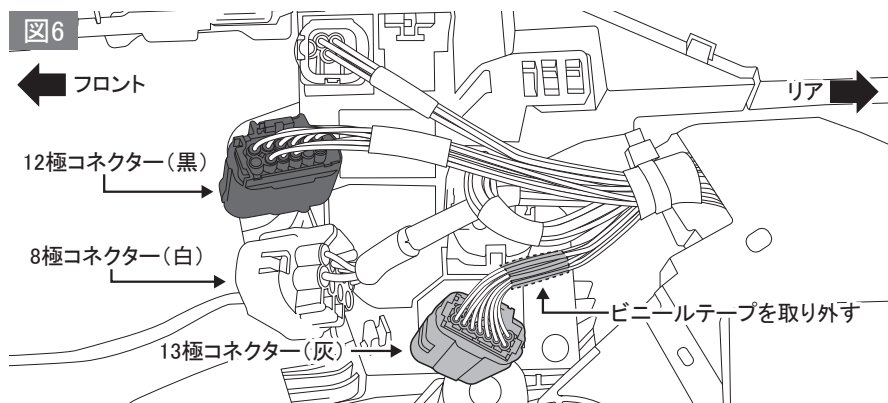
●リアドアワイヤーサポートカバーを取り外す際、図4拡大図を参照して取り外してください。

7. 図5を参照し、リアドアワイヤーサポートに接続されている13極コネクタ(灰色)を取り外す。

アドバイス

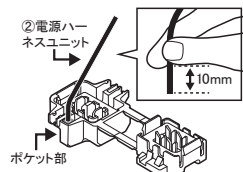
●12極コネクタ(黒)と8極コネクタ(白)を取り外すと作業性が上がります。

取り付け手順



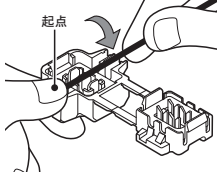
防水エレクトロタップの接続方法

①②電源ハーネスユニットの先端から10mmの位置を掴み、ポケット部に挿入する。

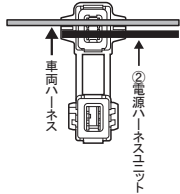


※挿入後、電線を前後左右に動かさないでください。
※挿入した電線は抜かないでください。

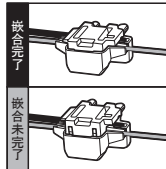
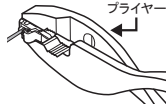
②ポケット部を起点にして②電源ハーネスユニットを折り曲げる。



③車両ハーネスをガイド溝にセットする。



④挟みこむ。



8. 図6を参照し、取り外した13極コネクタ(灰色)のハーネスを保護しているビニールテープを取り外す。

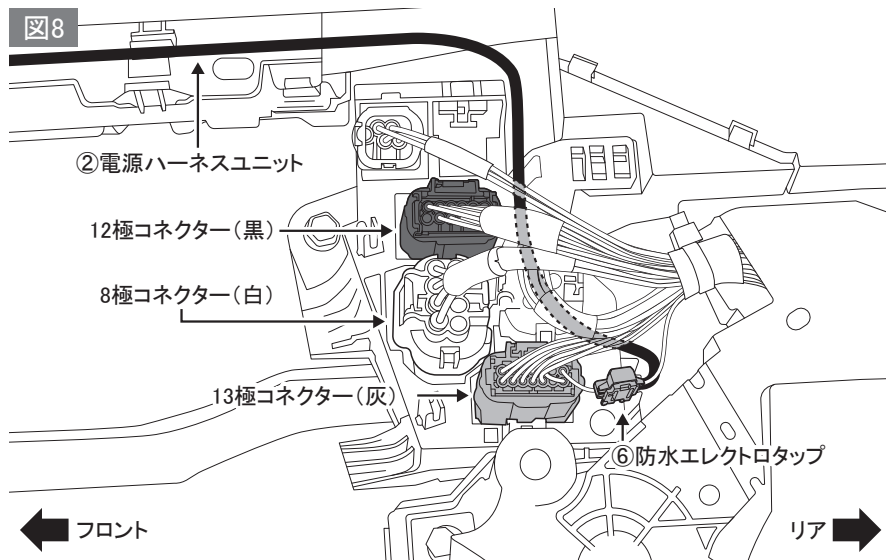
9. 図7を参照し、②電源ハーネスユニット線色: 青を車両ハーネスの下に通し配策する。

10. 図7拡大図を参照し、⑥防水エレクトロタップを車両ハーネスと②電源ハーネスユニット線色: 青に接続する。

⚠ 注意

- 車両ハーネスを保護しているビニールテープを取り外す際、車両ハーネスを傷つけないように注意してください。
- ⑥防水エレクトロタップの接続先車両ハーネスを必ず確認してください。
- ⑥防水エレクトロタップの取り付けは、接続方法を必ず参照し、プライヤーなどの工具を使用し、ロックがかかり、クリック音が確認できるまで挟んでください。

取り付け手順

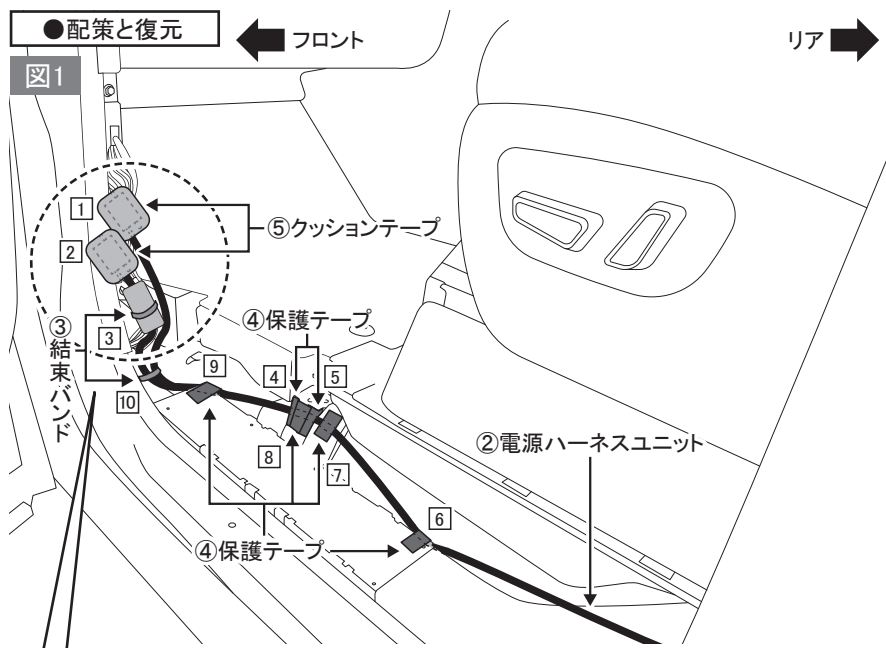


11. 図8を参照し、⑥防水エレクトロタップの接続が完了した13極コネクタ(灰色)を車両側に接続し、同時に取り外した12極コネクタ(黒)と8極コネクタ(白)を車両側に接続する。

●動作確認

1. バッテリーの(－)端子を接続する。
2. LEDが点灯していることを確認する。
3. 各ドアを開けLEDが点灯していること、ドア開閉に連動していることを確認する。
4. 確認が終了した後、バッテリーの(－)端子を外す。

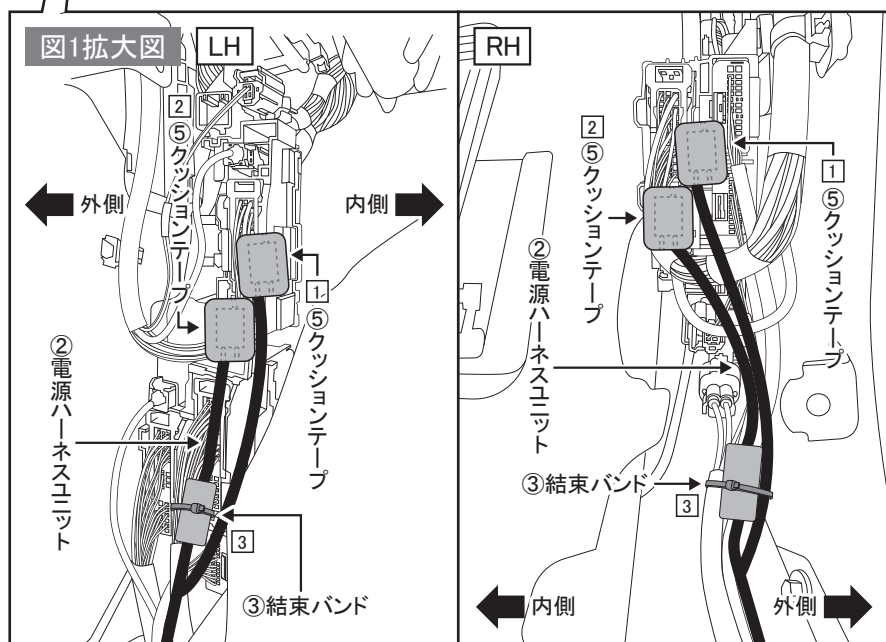
取り付け手順



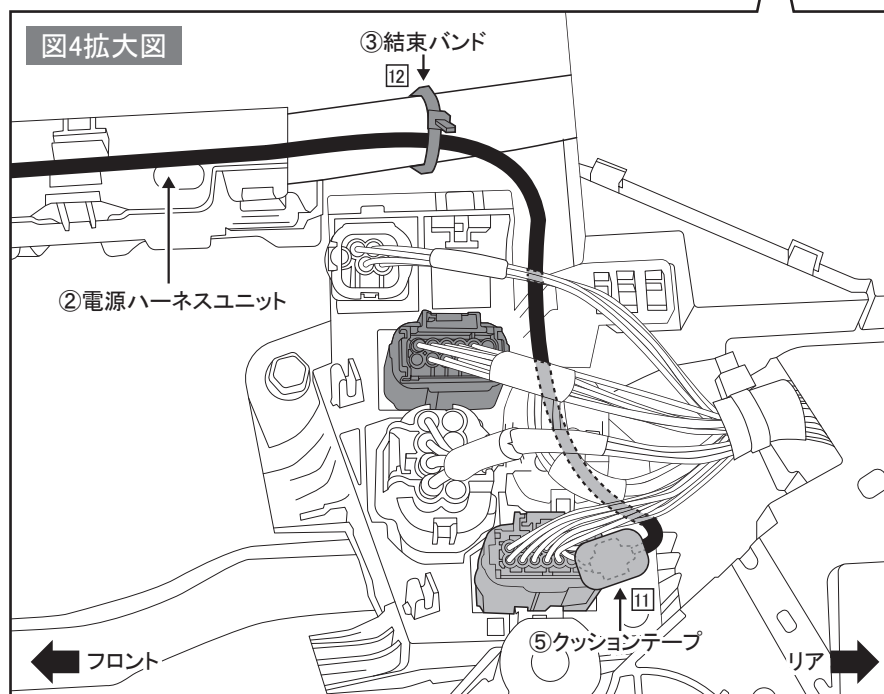
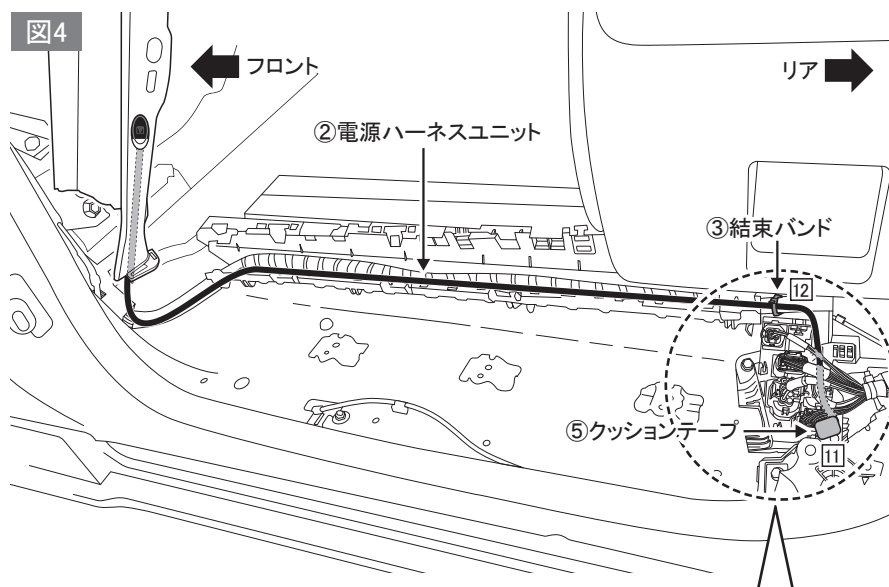
●配策と復元

①～⑬の順番通りに配策を行う。

- 図1および図1拡大図を参照し、車両側ハーネスに接続した②電源ハーネスユニットのエレクトロタップ【青】を⑤クッションテープで巻き付ける。(図1拡大図①②参照)
- 図1拡大図を参照し、②電源ハーネスユニットのヒューズボックスを③結束バンドで車両ハーネスに固定する。(図1拡大図③参照)



取り付け手順



8. 図4および図4拡大図を参照し、車両側コネクタに接続した⑥防水エレクトロタップを⑤クッションテープで巻き付ける。

(図4および図4拡大図 ⑪ 参照)

9. 図4拡大図を参照し、②電源ハーネスユニットを車両ハーネスに③結束バンドで固定する。

(図4および図4拡大図 ⑫ 参照)

取り付け手順

図5

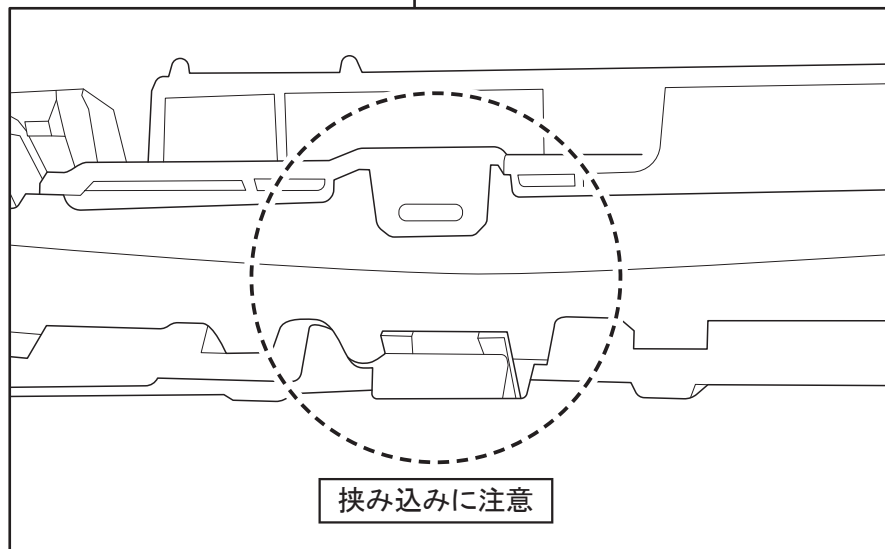
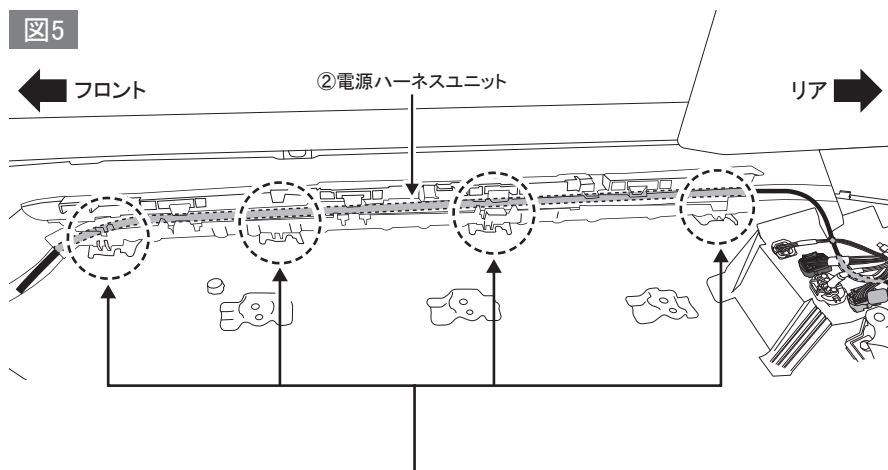
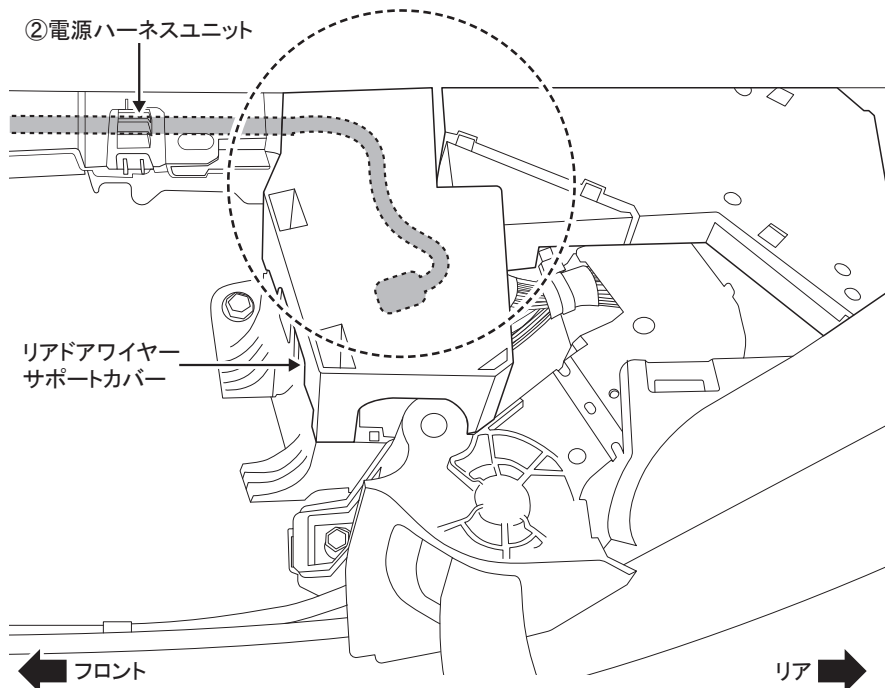


図6

挟み込みに注意



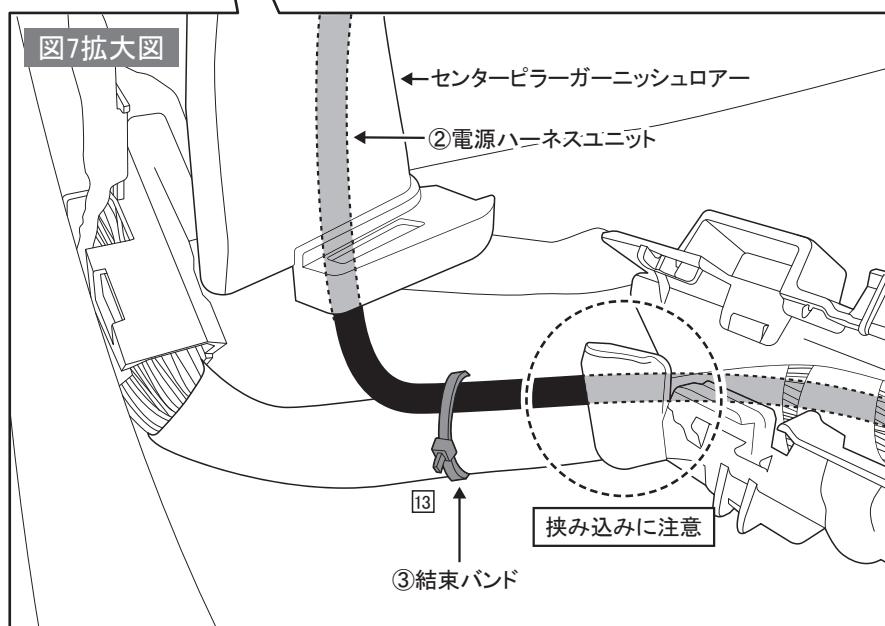
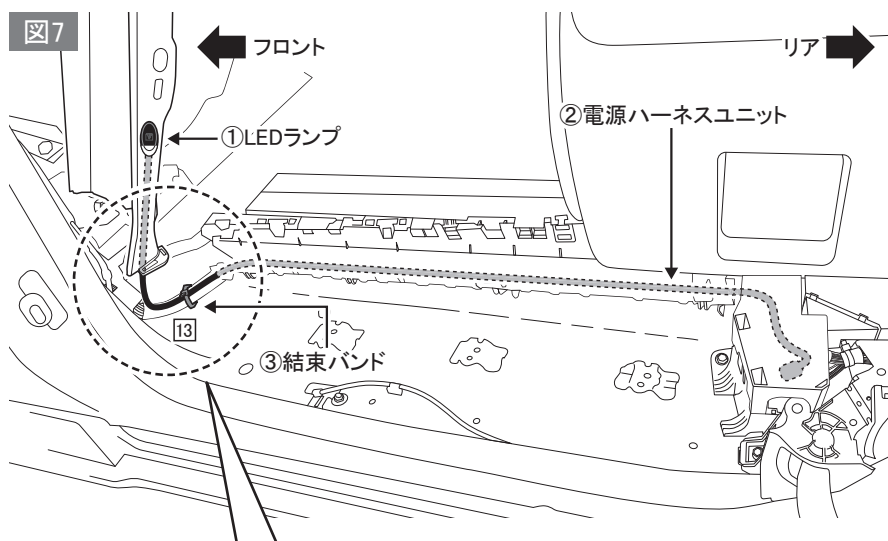
10. 図5を参照し、②電源ハーネスユニットを車両ハーネスの下になるように配策し、カバーを閉める。

⚠ 注意

● ②電源ハーネスユニットを配策する際、車両側パーツに配線が挟み込まれないように注意してください。

11. 図6を参照、リアドアワイヤーサポートカバーを元に戻す。

取り付け手順



12. 図7および図7拡大図を参照し、②電源ハーネスユニットを車両ハーネスに③結束バンドで固定する。
(図7拡大図 13 参照)

⚠ 注意

- ③結束バンドの余りはカットしてください。

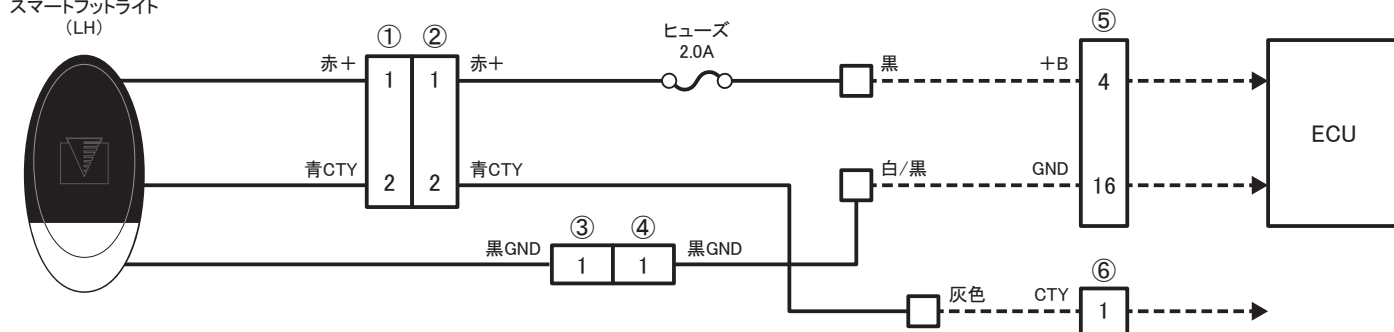
13. 取り外した部品は、車両修理書を参照し復元する。
RHも同様に行う。

Bピラーシートベルト取り付けボルト
トルク管理値 NT=42.0N・m

取り付け配線図

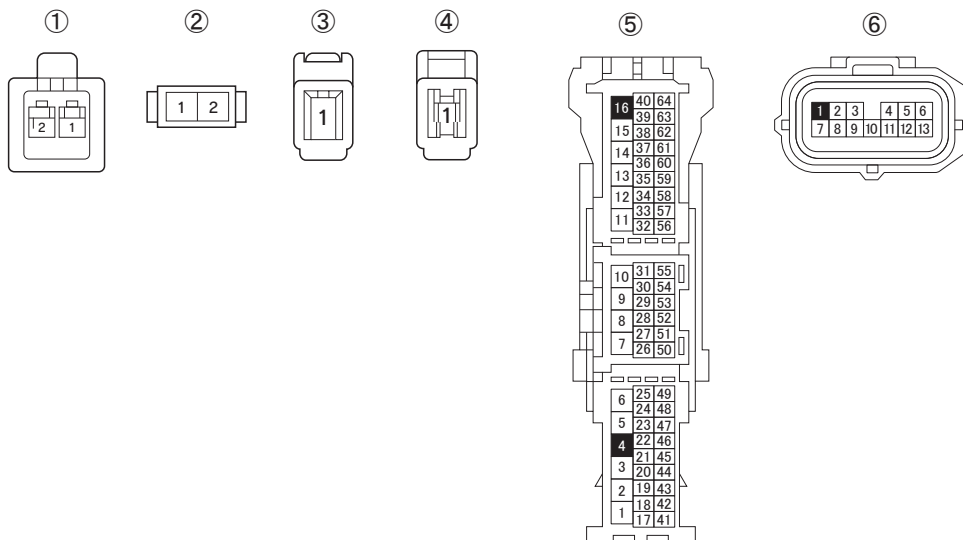
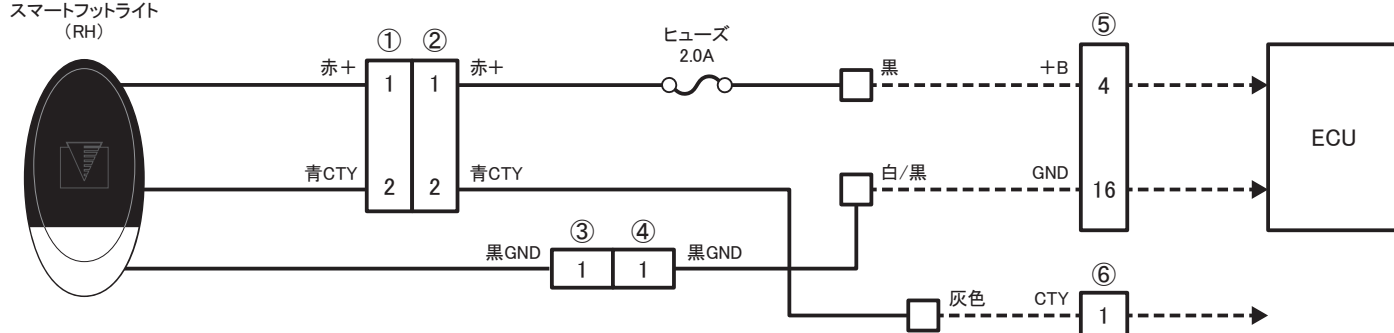
LH側

スマートフットライト
(LH)



RH側

スマートフットライト
(RH)



※上記コネクタ略図は、コネクタ接続側を示しております。

- 分岐コネクタ
- 用品ハーネス
- 車両ハーネス

取り付け完了後の点検・注意事項

- バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。※車両システムの初期化は、GTSなどのツールが必要な場合があります。
- 左右各ドア開閉時にLEDスマートフットライトが正しく点灯/消灯しているかを点検してください。
- LEDの明るさ・色には多少のばらつきがあります。あらかじめご了承ください。
- 経年変化により、レンズ部が多少変色する場合があります。あらかじめご了承ください。

株式会社トヨタカスタマイジング & ディベロップメント <https://www.modellista.co.jp>
「お問合せ先」モデリスタコールセンター TEL 050-3161-1000

